

# 東 魂



埼玉県立越谷東高等学校  
剣道部通信  
第15号 2020/9/24

## 『9月赤胴杯』 R2.9.22 (本校剣道場)



## 優勝

男子 小林 瞬也 (3回目)

女子 山村 茉里香(3回目)

### 【優勝者の一言】

小林 瞬也

今回の赤胴杯も優勝することができ、良かったです。しかし、礼法、技術面で改善すべき点が多くありました。剣道で1番大切な礼法を雑にしてしまったと思うことがこれまでの練習試合などでありました。反省し1番に改善すべき点だと思います。また技術面では、先生からのご指摘にもあった通り、1回打ったら休み次の打ちが出ないという前々からのクセが出てしまいました。これは、練習の中でお互いに狙うことが出来ていないためだということだと思います。今は、部活内での試合だったために打たれることはありませんでしたが、これから地区、県大会に出場するにあたり更に強い相手と試合するとなると、そこを突かれ打たれてしまうと感じました。明日からの稽古では部員全員がその改善点を改善できるように、当たるまで打ち続けることを意識して稽古に励みたいと思います。

山村 茉里香

赤胴杯で3連覇することが出来て嬉しいです。前回の赤胴杯から今回の赤胴杯で意識してたことは、素振りの中から相手を意識して振ったり、練習の時でも試合をやっている気持ちで取り組みました。今回の反省点としては、緊張し過ぎてなかなか自分の力を出せなかったもので、普段の練習から、緊張感を持って練習していきたいと思いました。11月には大きな大会が控えているので、それに向けて全員で力をつけていい結果を出せるように頑張っていきたいです。

4連休最終日に9月赤胴杯を行いました。優勝者は男女ともに2年生の小林と山村が3連覇を達成しましたが、6月の部活動再開から3ヶ月が経ち、面マスクとシールドを着用しての剣道にも慣れ、全体的に緊張感のある試合が展開されました。特に一年生の活躍が目立ちました。入学直後、稽古も本格的にできず、我慢の毎日だったと思いますが、学校生活にも良い意味で慣れてきたのでしょうか。上級生の意地と一年生の躍動が今後も楽しみです。来月の赤胴杯目指して、さらに頑張りましょう！